



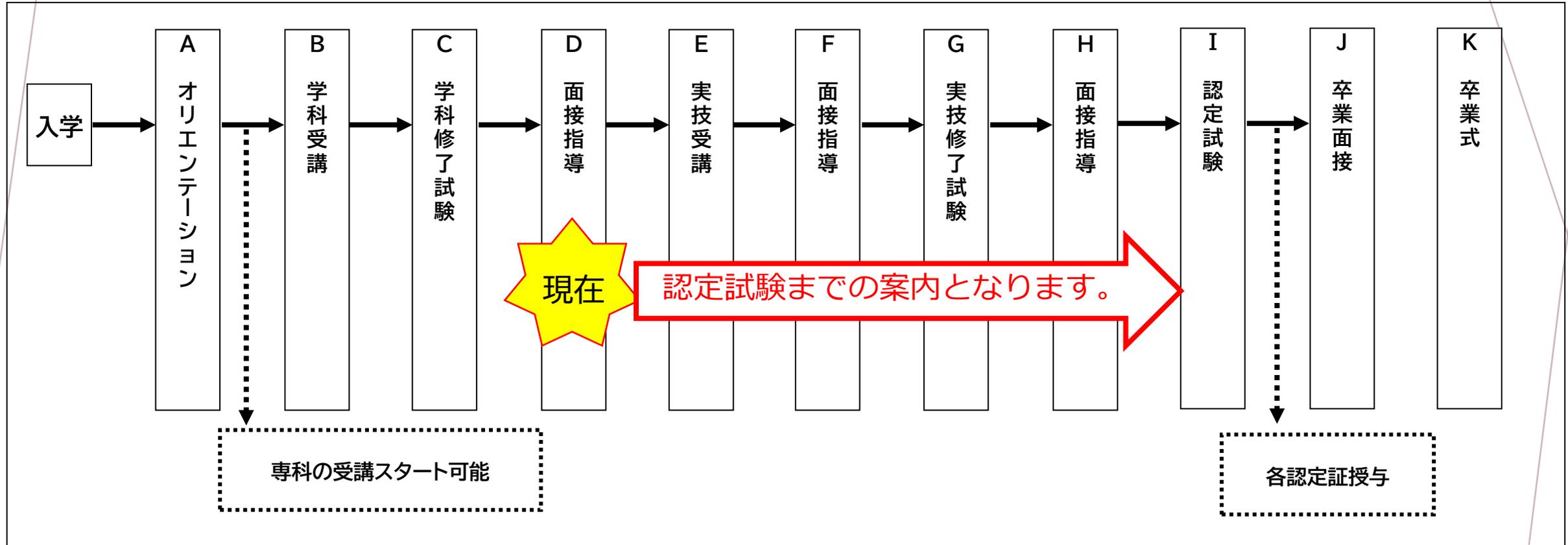
東日本療術師協会認定校

東京療術学院
Tokyo Ryojutsu School



実技受講開始に 伴う確認事項の ご案内

入学から卒業までの受講の流れ



入学から卒業までの流れの詳細

項目		目的・内容	時期	項目		目的・内容	時期
A	オリエンテーション	個別に受講方法の説明を受けます。 通学・受講にあたっての不明点・疑問点の解消、 そして卒業までの流れを確認します。	入学後	G	実技修了試験	実技のチェック項目欄に全てチェックがついた方に 実施します。 実技での弱点、問題点の把握をします。	入学後 4ヶ月～1年 後
B	学科受講	学科とは解剖学・生理学・病理学・漢方学・経絡経穴学 診断学・インターン総論を修得。ここで基礎を作ります。	1～3ヶ月間				
C	学科修了試験	学科単位取得修了者に実施します。 弱点や問題点の把握をする為の試験です。	入学後 2～4ヶ月後	H	面接指導	各自の方向性の策定。 就職・開業相談など、今後の進路についての 相談をします。	入学後 4ヶ月～1年 後
D	面接指導	個別に今後の方向性についての面接指導を行います。 実技に入る上での注意点や講師の特長を話します。	入学後 2～4ヶ月後	I	認定試験	資格認定に必要な単位を修得すると、 認定資格試験を受験することが出来るようになります。 試験は随時行われます。 認定資格試験は学科と実技が行われます。 卒業に関わらず、資格だけを取得することが可能です。	入学後 4ヶ月～1年 後
E	実技受講	実技とは、整体、カイロプラクティック、PNF整体、 トレーナーズセラピー、スポーツコンディショニング、 オステオパシー、検査法、物理療法です。 整体は19名の講師、カイロプラクティックは3名の講師から 多種多様な技術を学びます。	入学後 2～4ヶ月後				
F	面接指導	実技受講中に、現在の状況を伺う面接を行います。 今後の就職相談についてのアドバイス等も 行っていきます。	入学後 2ヶ月～4ヶ月 後	J	卒業面接	今後の方針、進路についての相談を行います。	入学後 約1年～2年 後
				K	卒業式	卒業証書の授与が行われます。 卒業式は年に1回/3月に行われます。 卒業後も学科・実技・専科ともにリピーター受講可能です。 (年数の制限はありません)	入学後 約1年～2年 後

実技を受講する際の注意事項

【服装について】

- 上着は学校指定の白衣を必ず着用すること
- ズボンはジャージやスウェットパンツ等薄手で柔らかい生地のもので着用(ショートパンツやハーフパンツ、滑りやすい生地のズボンやジーンズでの参加はお断りしております)
- 寒い時期等重ね着を行う際は白衣の下に着用を行ってください

実技を受講する際の注意事項 ①

【身だしなみについて】

- 爪を必ず切りそろえておくこと
- 過度な化粧や香水等、控えること
- 受講前の喫煙は施療相手が嫌がる可能性があるので控えること
- 夏場等、自身の汗などによる服装のエチケットを意識すること
- 授業中は、腕時計・指輪・ネックレス・ブレスレット等は外しておくこと
- 貴重品は自己責任のもと管理すること

実技を受講する際の注意事項 ②

【受講条件】

- 学科修了面接合格後、最短翌日より受講開始となります
- 実技受講の際は「東日本療術師協会W補償制度」への加入と補償費の納付が必須条件となります
- 原則1回目開講前募集期間にお申込みいただいた授業以外は受講できません
- 橋本講師 カイロプラクティックはカイロプラクティック入門受講済の方のみ受講できます

実技を受講する際の注意事項 ③

【持ち物】

- 実技用白衣・ズボン・筆記用具・フェイスタオルと手拭いを
ご持参ください
- 実技授業には共通テキストはございません
各講師によってテキストの有無がございますので必ず受講前
にテキストダウンロード先より取得しておいて下さい
- 検査法・腱反射法は共通テキストに加えて各講師のテキストが
ございます

実技お申込み及び欠席方法

- 所定用紙またはメールにて期日内の申込をお願いします
- メールでの申し込みの場合【学生番号】・【氏名】・【申込希望科目】・【日程】・【ご通学orオンライン】をご記入下さい
- ※メール予約・欠席連絡はこちら⇒tokyo@ryojutsu.co.jp
- 実技授業開始までに「東日本療術師協会W補償制度」の加入手続きを行ってください
- 授業欠席時はメールにて【学生番号】・【氏名】・【科目】・【日程】を記入の上お送りください
- ※無断欠席が続く場合、受講をお断りする場合がございます。
予めご了承ください

・整体



ID:TRS-S
PASS:
Se1tai1988

・専科



ID:TRS-SE
PASS:
Senka1892

・その他



ID:TRS-SO
PASS:
1988Other

**ZOOM視聴
URL及び
補足テキスト
ダウンロード
先**

講師別 実技授業内容 確認方法

整体・カイロプラクティック・物理療法
実技受講手引き書

- 整体・カイロプラクティック・物理療法
実技受講手引き書（右図）参照
※ 学科修了面接の際にお渡しします。

→ 各講師が單元ごとにどの様な授業を実施しているか確認できる冊子になってます

東京療術学院

実技授業見学 申請方法

● 授業見学申込書（右図）参照

- 各講師が実際にどの様に授業を行っているか
事前に見学してみることが可能
授業見学申込書を記入の上、見学当日事務局に
申請すると当日見学可能
30分でも1時間50分でも好きなだけ見学OK

授業見学申込書

興味のある授業はいつでも見学することができます。※1.

- 受講していない授業
(ex.) 整体コースで707レベルを専攻していないが見学してみたい。
- 専攻しているが未受講の授業
(ex.) 学科履修中だが全体の授業を見学してみたい。

※1.見学は各授業につき1回のみ可能です。

申込日		学 部 受 付 印
20××年 ▲月 ★日 (●)		
専攻コース	氏名	
整体基本コース	療術 太郎	

【見学希望内容】

科目	講師名
整体	〇〇先生
日時	
20××年 ▲月 ★日 (●) xx : xx ~ xx : xx	

【感想】(見学後記入し提出してください。)

見学終了後に記入の上 事務局に提出してください。		学 部 受 付 印

整体受講に対する補足説明

- 現在16名の講師が講義にあたり、手技内容は講師によって異なる
 - どの講師の授業でも受講は申込済であれば可能※複数専攻可能
 - 申し込みは原則クール開始の申込期限までとなる
 - 受講方法は通学とオンラインから選択が可能
 - 様々な知識習得の為に出来るだけ多く受講することが望ましい
 - 「整体修了試験」を受ける為には、以下3点が必須となる
- ①整体授業を20回以上受講していること
 - ②原則、受講カード下部に記載の「整体修了試験受験の為の5項目」に講師印が入ること
 - ③「検査法」「腱反射法」を各3単位以上、履修していること

カイロプラクティック受講に対する 補足説明

- 現在3名の講師が講義にあたり手技内容は講師によって異なる
 - 整体実技を7単位以上受講されてから受講されることを推奨
 - 申し込みは原則クール開始の申込期限までとなる
 - 受講方法は通学とオンラインから選択ができる
 - 原則、同じ曜日・時間のクラスを单元1～15を通して順番に受講する
- ※橋本講師の授業については「入門1～6」を受講した方でないと通常クラスの受講はできない
- 「カイロプラクティック修了試験」を受ける為には、担当講師の单元1～15を全て履修していること

少人数レッスンを受講する際の注意事項

【ご予約について】 その1

- 希望日をメールにて受付となります
 - 毎月25日までに翌月の希望日程をご提出ください
- ※原則お電話では受付けておりません
- メールの送信先は【宛先(To)に担当者・(CC)に東京療術学院】にてお送りください
- 確認後、担当よりメールでご連絡させていただきます

少人数レッスンを受講する際の注意事項

【ご予約について】 その2

- 人気講座の為、講師や他のレッスン希望の方との予約の都合上
希望通りにお取りが出来ない場合もあります
特に平日の夕方は混雑する傾向があります
予めご了承ください

※ご予約は平日13:40~15:30、15:40~17:30、17:00~18:50、17:50~19:40、19:00~20:50の枠でお取り頂けます

※オンラインでのご受講をご希望の場合は、別途ご相談ください

少人数レッスンを受講する際の注意事項

【キャンセルについて】

●当日キャンセルは不可となります。

病気など諸事情により授業に参加できない場合は前日までに
担当者と事務局にご連絡ください

※当日キャンセルの場合は単位消化となりますので、ご注意ください

※電車の遅延等で授業に遅れる場合は速やかにご連絡ください

少人数レッスン について

【少人数レッスン シラバス】 ※受講の状況により進行が前後する場合があります。

①伏臥位	手と指の使い方、体重移動、軽擦、手掌圧	⑪仰臥位	腹部
②伏臥位	体重移動、背部（脊柱起立筋1側線）	⑫横臥位	背部（脊柱起立筋1側線）、腰部
③伏臥位	背部（脊柱起立筋1側線、腰部）	⑬横臥位	臀部、下肢
④伏臥位	腰部、臀部	⑭横臥位	上肢、肩甲骨周り
⑤伏臥位	下肢	⑮全身	通し練習
⑥伏臥位	上背部	⑯全身	通し練習
⑦伏臥位	肩甲骨周り	⑰全身	応用的な手技
⑧仰臥位	上肢	⑱全身	応用的な手技
⑨仰臥位	頸部、頭部	⑲全身	応用的な手技/試験課題チェック
⑩仰臥位	下肢	⑳全身	試験/試験後、結果確認面談あり

※20回以上のコースの方は繰り返しとなります。

実技修了試験について その1

- 実技→基本手技(15分)

- 実技修了試験は従来通り1クール終了時実施

- ※一度合格した講師の試験は再度、受験は出来ません

- 整体修了試験を受験するには諸条件のクリアが必須となります

- ※整体授業補足説明参照

- 申込は用紙記載の上、期限までに所定の申し込み提出箱に投函ください

- ※申込期限は試験申込用紙要項参照

- 修了試験につきましては各講師定員6名まで(講師別卒業試験受験者含む)となります

- 定員に達し次第受付終了となります

実技修了試験について その2

- 合否およびフィードバックについて全て実技修了面接にて実施
- 実技修了面接は、一度実技修了試験を合格されている場合
2回目以降は免除となります
- 2回目以降の面接は免除の為、実技試験結果は受験日より
3日後以降にメールにてご案内致します
- 実技修了面接希望日時 of 所要時間は約30分
試験日より4日目以降の日程かつ別日で申告する事
- 実技修了面接日程は実技修了試験終了、3日後以降
メールにてご案内致します
- 実技修了面接希望日時について希望に添えない場合があります。
その際は改めて希望日時をお伺いさせていただきます

実技修了試験 申込用紙 記載方法

● 実技修了試験の申込用紙見本

(右図) 参照

→ 太枠内全て記入の上、提出が必須
となります。
注意事項必読の上お申し込み下さい

実技修了試験 受験申込書/見学申込書				申込日: 令和〇年 ▲月 ×日	
科目	○ 整体	○ カイロプラクティク	○ 物理療法	←受験科目に○印を	
学生No.	1234567		氏名	療術太郎	
所属コース	整体・療術学部 整体学科 整体基本コース				
申込内容	○ 受験	見学			←どちらかに○印を
受験回数	<input checked="" type="checkbox"/> 初回 <input type="checkbox"/> 2回目以降				
試験日時	令和〇年 ○月 ○日(★曜日) ×時 ×分				
実技修了面接希望日時 ※修了試験を一度合格されている場合 2回目以降は免除となります。 ※所要時間: 約30分 ※試験日より4日以前の日程を 別日でご記入下さい。	第一希望	○年	○月	○日(×曜日)	○時 ○分
	第二希望	○年	○月	○日(×曜日)	○時 ○分
	第三希望	○年	○月	○日(×曜日)	○時 ○分
実技修了面接実施済の場合こちらにチェック⇒⇒⇒ <input type="checkbox"/>					
講師	○ ○ ○ ○			先生	

一度合格している講師の実技修了試験は二回目以降の受験はできません。 ※太枠内を全て記入のこと
実技修了面接は、一度実技修了試験を合格されている場合、2回目以降は免除となります。

【申込締切日】

整体…単元⑨・カイロプラクティク…単元⑩・物理療法…単元⑤の開催当日まで
※時間割表に試験日が開示されてから申し込み開始となります。
※隔週開催などの場合、単元⑨までに開示されない場合がございます。その際は事務局までご相談ください。

【注意事項】

整体修了試験を受験するには「検査法」「腱反射法」を各3コマ履修していることが条件になります。
申込は用紙記載の上、期限までに所定の申し込み提出箱に投函ください。
修了試験につきましては各講師定員6名まで(講師別卒業試験受験者含む)となります。定員に達し次第受付終了となります。
可否およびフィードバックにつきましては全て実技修了面接にて行います。
一度合格している講師の実技修了試験は二回目以降の受験はできません。
実技修了面接は、一度実技修了試験を合格されている場合、2回目以降は免除となります。
2回目以降の面接は免除の為、実技試験結果は受験日より3日後以降にメールにてご案内致します。
実技修了面接日程は実技修了試験終了、3日後以降メールにてご案内致します。
実技修了面接希望日時について希望に添えない場合があります。その際は改めて希望日時をお伺いさせていただきます。

事務局確認	
-------	--

実技修了試験 見学申請に ついて

● 実技修了試験の見学申込用紙見本 (右図) 参照

→ 網掛けがかかっていない部分のみ記入
して提出で完了です。

※ 当日は私服での見学で可

実技修了試験 受験申込書/見学申込書 申込日: 令和〇年 ▲月 ×日

科目	○ 整体	カイロプラクティック	物理療法	←受験科目に○印を
学生No.	1234567		氏名	療術花
所属コース	整体・療術学部 整体学科 整体基本コース			
申込内容	受験			○ 見学
受験回数	<input type="checkbox"/> 初回 <input type="checkbox"/> 2回目以降			
試験日時	令和〇年 ◎月 ◎日(★曜日) ××時 ××分			
<small>実技修了面接希望日時 ※修了試験を一度合格されている場合 2回目以降は免除となります。 ※所要時間: 約30分 ※試験日より4日以前の 日曜日・休日 でご記入下さい。</small>	第一希望	年	月	日(曜日) 時 分
	第二希望	年	月	日(曜日) 時 分
	第三希望	年	月	日(曜日) 時 分
	実技修了面接実施済の場合こちらにチェック⇒⇒⇒			<input type="checkbox"/>
講師	○ ○ ○ ○			先生

一度合格している講師の実技修了試験は二回目以降の受験はできません。 ※太枠内を全て記入のこと
実技修了面接は、一度実技修了試験を合格されている場合、2回目以降は免除となります。

【申込締切日】

整体…単元⑨・カイロプラクティック…単元⑩・物理療法…単元⑤の開催当日まで
※時間割表に試験日が開示されてから申し込み開始となります。
※隔週開催などの場合、単元⑨までに開示されない場合がございます。その際は事務局までご相談ください。

【注意事項】

整体修了試験を受験するには「検査法」「腱反射法」を各3コマ履修していることが条件になります。
申込は用紙記載の上、期限までに所定の申し込み提出箱に投函ください。
修了試験につきましては各講師定員6名まで(講師別卒業試験受験者含む)となります。定員に達し次第受付終了となります。
可否およびフィードバックにつきましては全て実技修了面接にて行います。
一度合格している講師の実技修了試験は二回目以降の受験はできません。
実技修了面接は、一度実技修了試験を合格されている場合、2回目以降は免除となります。
2回目以降の面接は免除の為、実技試験結果は受験日より3日後以降にメールにてご案内致します。
実技修了面接日程は実技修了試験終了、3日後以降メールにてご案内致します。
実技修了面接希望日時について希望に添えない場合があります。その際は改めて希望日時をお伺いさせていただきます。

事務局確認	
-------	--

実技卒業試験について ~整体~

- 実技→症例型試験【肩こり ・ 腰痛】(20分)
- 実技修了試験同様、授業1クール終了時実施
- 実技卒業試験を受験するには実技修了試験合格が必須となります
- 申込は用紙記載の上、期限までに所定の申し込み提出箱に投函してください
- ※申込期限は試験申込用紙要項参照
- 講師別卒業試験につきましては各講師定員6名まで(修了試験受験者含む)となります
- 定員に達し次第受付終了となります

実技卒業試験 申込用紙 記載方法

● 実技卒業試験の申込用紙見本

(右図) 参照

→ 注意事項必読の上、申込用紙太枠内
すべて記入し期限内に提出する事

講師別卒業試験 受験申込書

申込日: 令和〇年 ▲月 ×日

科目	整体	カイロプラクティク	物理療法	→受験科目に○印を付けてください
学生No.	1234567	氏名	療術花	
所属コース	整体・療術学部 整体学科 整体基本コース			
試験日時	令和〇年 ◎月 ◎日(★曜日) ××時 ××分			
講師	○ ○ ○ ○			先生

※ 受験科目の実技修了試験を合格していないと受験できません。

※ 太枠内をすべてご記入ください

※ 科目ごとに1枚ずつご提出ください。

【申込締切日】

整体…単元⑨・カイロプラクティク…単元⑩・物理療法…単元⑤の開催当日まで

※ 時間割表に試験日が開示されてから申込開始となります。

※ 隔週開催などにより締切までに開示されない場合がございます。その際は事務局までご相談ください。

【注意事項】

・ 講師別卒業試験を受験するには実技修了試験の合格が必要です。

・ 申込は必要事項を記載のうえ、期限までに所定の申込書提出箱に投函してください。

・ 申込の定員は6名まで(実技修了試験受験者含む)となります。

・ 定員に達し次第、受付終了となります。

・ 実技修了試験と同時開催となります。

・ 卒業試験(学科・実技・面接)のお申込みには、講師別卒業試験合格後に別途お手続きが必要です。

※ 可否の結果は試験終了後3日後以降にメールにてご案内します。

事務局確認

**ご不明な点がありました際は
事務局までお気軽に
ご相談ください**



東日本療術師協会認定校

東京療術学院
Tokyo Ryojutsu School

